

令和3年度秋田県財務書類(一般会計等)の概要

(単位:億円)

令和5年3月31日
秋田県出納局会計課

I 貸借対照表 : 財産(資産)の規模とその資産形成の財源(負債・純資産)を表示

科目名	R3年度	R2年度	増減額	科目名	R3年度	R2年度	増減額
【資産の部】				【負債の部】			
①固定資産	14,824	14,948	△ 124	④固定負債	13,055	13,073	△ 18
有形固定資産	12,518	12,801	△ 284	地方債	11,737	11,732	5
無形固定資産	363	363	0	その他 [長期未払金 退職手当引当金等]	1,318	1,341	△ 23
投資その他の資産	1,943	1,783	159	⑤流動負債	1,012	1,003	9
②流動資産	462	391	71	1年内償還予定地方債	908	892	16
現金預金	269	206	63	その他 [未払金 賞与引当金等]	104	111	△ 6
その他 [未収金 短期貸付金 財政調整基金等]	193	185	8	⑥負債合計(④+⑤)	14,068	14,076	△ 9
				【純資産の部】			
				⑦純資産合計	1,218	1,263	△ 44
③資産合計(①+②)	15,286	15,339	△ 53	⑧負債及び純資産合計(⑥+⑦)	15,286	15,339	△ 53

- ・資産合計は1兆5,286億円となり、減価償却による資産の減少などにより、前年度比53億円減少。
- ・負債合計は1兆4,068億円となり、退職手当引当金の減少などにより、前年度比9億円減少。
- ・資産から負債を差し引いた純資産合計は1,218億円となり、前年度比44億円減少。



- ・純経常行政コストに臨時損益を加減した純行政コストは5,196億円となり、前年度比415億円増加。
- ・減価償却費、引当金繰入など現金支出を伴わない支出も含まれる。

III 純資産変動計算書 : 純資産の1年間の増減を表示

科目名	R3年度	R2年度	増減額
①前年度末純資産残高	1,263	1,216	47
②純行政コスト(△)	△ 5,196	△ 4,781	△ 415
③財源	4,942	4,722	220
税金等	3,678	3,403	275
国県等補助金	1,264	1,319	△ 55
④本年度差額(②+③)	△ 254	△ 59	△ 195
⑤資産評価差額	0	0	0
⑥無償所管換等	210	105	104
⑦その他	-	0	△ 0
⑧本年度純資産変動額(④+⑤+⑥+⑦)	△ 44	47	△ 91
⑨本年度末純資産残高(①+⑧)	1,218	1,263	△ 44

純資産残高は1,218億円となり、前年度比44億円減少。

IV 資金収支計算書 : 1年間の現金の受払いを表示

科目名	R3年度	R2年度	増減額
①業務活動収支	△ 65	△ 285	220
②投資活動収支	116	329	△ 214
③財務活動収支	15	44	△ 30
④本年度資金収支額(①+②+③)	66	89	△ 23
⑤前年度末資金残高	192	103	89
⑥本年度末資金残高(④+⑤)	258	192	66
⑦前年度末歳計外現金残高	14	11	3
⑧本年度歳計外現金増減額	△ 2	3	△ 5
⑨本年度末歳計外現金残高(⑦+⑧)	11	14	△ 2
⑩本年度末現金預金残高(⑥+⑨)	269	206	63

現金預金残高は269億円となり、前年度比63億円増加。

II 行政コスト計算書 : 1年間の行政サービスに費やしたコストを表示

科目名	R3年度	R2年度	増減額
①経常費用	5,048	4,891	157
業務費用(人件費、物件費等)	2,731	2,695	36
移転費用(繰出金、補助金等)	2,317	2,196	121
②経常収益	219	170	48
使用料及び手数料	68	66	2
その他	151	104	46
③純経常行政コスト(①-②)	4,829	4,721	109
④臨時損失	384	64	321
⑤臨時利益	17	3	14
⑥純行政コスト(③+④-⑤)	5,196	4,781	415

県民1人あたりの貸借対照表

R3年度		R2年度	
資産	負債	資産	負債
159.8 万円	147.0 万円	157.9 万円	144.9 万円
純資産		純資産	
12.7 万円		13.0 万円	
人口(R4.1.1) 956,836人		人口(R3.1.1) 971,604人	

※ 人口は住民基本台帳人口(総務省)である。

令和3年度は、資産、負債、純資産全てにおいて昨年度より減少している。しかし人口も減少しているため、県民1人あたりの金額は純資産以外増加。